

埼玉大学環境科学研究センターシンポジウム

バイオマス研究と植物科学の最前線

(共催：生研センター イノベーション創出基礎的研究推進事業
「バイオマス生産基盤としてのCO₂ 応答機構の解明」)

○ 開催日時 2012年11月8日(木曜日) 午後2時～5時

○ 会場 埼玉大学 総合研究棟 1階 シアター教室
(キャンパスマップ <http://www.saitama-u.ac.jp/access/campus.html>)

○ 講演者と演題

浅枝 隆 埼玉大学大学院理工学研究科・環境科学研究センター教授
「自然界における植物に対する環境ストレスとその影響」

射場 厚 九州大学大学院理学研究院教授
「高CO₂・温暖化時代の到来と植物の環境適応機構」

内宮 博文 埼玉大学環境科学研究センター教授
「メタボロミクス解析によるバイオマス素材のストレス応答機構研究」

宇都木 玄 森林総合研究所チーム長
「高CO₂環境下における森林の二酸化炭素吸収機構の解明」

高木 優 埼玉大学環境科学研究センター教授
「転写因子機能を利用した植物の改変」

西田 生郎 埼玉大学大学院理工学研究科教授
「植物種子の油含量とタンパク質含量の関係」

司会：川合 真紀、山口 雅利

一般公開で、聴講は無料です。

○ お問い合わせ

埼玉大学 研究機構

環境科学研究センター

〒338-8570 さいたま市桜区下大久保 255

TEL.048-858-3107 内線 3551

e-mail : iest@gr.saitama-u.ac.jp

<http://iest.saitama-u.ac.jp/>



Institute for Environmental Science and Technology (IEST), Saitama University